

平成30年度 第2回大阪府立国際会議場指定管理者評価委員会 議事概要

1 日 時：平成30年11月26日（月）15時00分～16時20分

2 場 所：大阪府立国際会議場 9階会議室2

3 出席者：出席委員 3名（委員5名）
今木委員長、谷委員、内藤委員

4 議 題：

(1) 平成30年度評価基準に対する指定管理者の取組み状況について

5 主な議事内容（委員：○、指定管理者：●、事務局：□）

(1) 平成30年度評価基準に対する指定管理者の取組み状況について

・指定管理者より、上半期の取組み状況及び自己評価について説明（資料3のとおり）

○) 在京学会事務局に訪問を行ったとあるが、具体的な成果はあるのか。

●) 現時点では、成果が出ていると言える状況ではないが、東京オリンピックの影響から、首都圏で会議開催ができない状況もあると考え、首都圏で開催予定の学会事務局に情報収集のため、アプローチした。

○) 自然科学系の国際会議は前回は課題に挙げていたが、現状はどうか。

●) アプローチする対象の先生を把握することができ、幾つかお話もいただくことが出来た。自然科学系は予算が少ないこともあり、誘致支援制度を活用することでPRすることが出来ている。今年の誘致支援の案件では、ほとんどが自然科学系となっている。

○) 今年は台風21号など、災害が多い年であったが、災害への備えはどうなっているのか。

●) この施設では、施設利用者の安全を図るほかに、帰宅困難者の「退避施設」や大阪市西区、北区、福島区の「その他の災害時避難所」となる協定を結ぶなど、災害に対する取組みを行っている。

□) 中之島は耐震の護岸に囲われていることで、地震によって浸水することはない前提となっている。そこで、近隣の小学校などが浸水した際の臨時の代替場所として、大阪市の3区からの要請を受けて協定を締結している。

○) 国際会議については、規模の大小があるが、カウントとしては1件となるのか。

●) 件数は、JNTO基準に則り、カウントしている。当社としては、規模の大きなものを取りに行きたいと考えているが、大きなものは全館借上げでキャパ的に限界があるため、小さなものについても取っていききたい。

数百名規模の会議開催については、当方からの営業もあれば相手方からのアプローチもある。

○) この施設の特徴を生かしていくということが大半だと思う。

-) 駐車場について、**aki ppa** の活用とあるが、利用状況はどうなっているのか。
-) 駐車場の利用料金収入が減少傾向にあり、利用促進のため、民間のサービスである **aki ppa** を活用してみたが、全体の駐車場の利用者が減っているため、効果がまだ十分に見えていない。
-) 駐車場料金の上限を検討中と聞いていたが、そちらはどうなっているのか。
-) 収入が減っているため、導入に踏み込む決め手がない状況。企業での利用も多いが個人の利用者もいるため、何かいい方法がないか模索しているところ。
-) 利用者アンケートの回収率が低い印象があるが、どうか。
-) 最初のうちは、ご記入いただけていたが、リピーターになってくると、「また書くのか」と敬遠されることもあるため、回収が難しく伸び悩んでいる。
-) **Yahoo** のクチコミにも書かれているように、飲食施設の充実といった要望があるが、以前計画にあったコンビニの検討状況はどうか。
-) 大手に断られた経緯もあることから無人コンビニといった形の運営を検討しているところ。
-) 収支は例年と比較して良くなりそうか。
-) 計画どおりに推移しており、今年度は規模の大きい催事が多かったことから見込みどおりの収入が計上できている状況にある。
-) 平日や閑散期の料金価格の改正については、柔軟な対応ができているのではないかと評価している。

6. 次回の開催時期

第3回は平成31年2月15日（金）10：00の予定。

以 上